

眼科

研修の概要

眼は小さな臓器ですが、ヒトは外界からの情報の 80%を眼から得ており、日常生活を送る上で非常に重要な役割を担っています。その大切な眼を、唯一治療できる診療科が眼科です。眼科研修を通して、眼という小さな臓器のダイナミックな世界を体験しましょう。

習得できる知識や手技

- ・アレルギー性結膜炎、ドライアイ、白内障といった、どの診療科でも遭遇する common disease の診断と初期治療が習得できる。
- ・顕微鏡下での縫合や機械の扱いなど、トップクラスの繊細な外科的手技が、臨床の現場や豚眼を用いた Wet Labo で習得できる。
- ・糖尿病網膜症、甲状腺眼症、ぶどう膜炎といった、全身疾患とかかわりのある眼科的疾患の病態を深く理解することができる。
- ・全科当直帯でも遭遇しやすい、急性緑内障発作を始めとした、眼科緊急疾患の初期対応を習得できる。
- ・紹介状で頻出する眼科の基本的なカルテの表記法を習得できる。

週間スケジュール

月	火	水	木	金
8:30-外来/病棟 15:00-教授回診 16:30-カンファレンス・抄読会	8:30-手術/外来/病棟	8:30-外来/病棟 13:30-手術	8:30-手術/外来/病棟	8:30-外来/病棟 13:30-手術

HP アドレス

<https://oita-u-ganka.jp/>

連絡先(担当者)

医局長 八塚 洋之 yatsuka0527@oita-u.ac.jp

